

## 井上明夫新聞 ～日田市議会だより～

平成16年は大変災害の多い年でした。そして大晦日から元旦にかけては思わぬ積雪でした。この雪とともに今年の「災」も消え去ってほしいものです。

3月22日にはよいよ日田市郡の合併が実現します。歴史に残る年となりそうですが、このような時期に、市議会議員として活動させていただけることに感謝申し上げるとともに、この「酉年」に文字どおり日田市が大きく羽ばたく年となるように頑張ります！！



### 12月議会(平成16年度第4回定例会)

## 合併後、旧5町村に設置する支所の名称は「振興局」！！

12月議会は12月3日から20日まで開催されました。22件の議案が可決されましたが、このなかで合併関連の条例を審議の結果、主に下記のように決定しました。

- ① 現日田郡の5町村に支所を設置し、その名称は振興局となります。(例)日田市天瀬振興局  
また、今後の予定として、「振興局」には、天瀬・大山に6課、前津江・中津江・上津江に4課を設置し、各課の課長は本庁(市役所)の課長と同じ待遇になりそうです。

振興局名	設置される課の名称(案)
天瀬・大山	総務課・振興課・市民課・保健福祉課・産業(産業観光)課・建設課
前津江・中津江・上津江	総務振興課・市民課・産業課・建設課

- \* 「振興局」という名称は、県の出先機関とまぎらわしいのではないかという意見もありましたが、日田郡からの要望ということで認められました。
- \* 昭和30年に日田市に合併した5ヶ村の支所の機能は、当時は現在よりはるかに交通事情が悪かったにもかかわらず、市民課や税務課の一部の窓口業務に限られていました。今回の合併では前回よりも、編入される町村に対する配慮が大きくなっています。

- ②旧天瀬町の馬原・五馬支所は、それぞれ日田市の出張所となります。  
③暫定的に「企画文化部」を設置し、市政の総合企画及び調整に関する事務等を行います。  
④現行の部の名称を下記のように改めます。

現行名称	→新名称	現行名称	→新名称
総務部	→総務財政部	経済部	→農林経済部
市民部	→市民環境部	建設部	→土木建築部
福祉部	→福祉保健部		

(議案・請願・意見書に関する詳しい題目は2月1日付市報の「市議会だより」を御参照ください)

## 井上明夫の一般質問要旨

### 現在の日田市内の周辺部の振興策の充実をのぞむ！！

- [質 問] 編入される日田郡の意見・要望と同様に、現在の日田市内の周辺部の意見・要望も重視されるべきであるが、振興策をどのように考えるか。
- [企画課長] 今回の合併で日田市全域が新たに過疎地域の指定を受けることになるので、住民からの要望把握に努めて、国・県の制度を利用しながら、日田市全域を見据えた「まちづくり」を勧めたい。
- [質 問] 各「振興局」に4～6人の課長を置き、振興局の課長は本庁(市役所)の課長と同じ待遇になる予定だが、ポストが増えて人件費が上がることになるのではないか。
- [総務課長] 合併時の混乱を避けるために、ある程度組織を残す形になっているが、将来的には組織を簡素化したい。

### 災害などによる緊急時の対応策の整備をのぞむ！！

- [質 問] 台風をはじめとする災害時に、緊急的な組織づくりや対応のマニュアルが、日田市としてどのように整備されているのか。
- [総務課長] 防災計画や水防計画に基づき対応し、災害の発生の恐れのあるときには災害対策本部を設置して対応している。ただし、今回の台風災害においては、夜間の連絡体制の不備や自治会に対する諸制度の説明不足などの反省点があったので、今後改善していきたい。
- [質 問] 合併により森林面積が増えるが、森林の整備は日田市全体の水資源等の環境整備や地元の雇用機会の確保にもつながる。今回の台風による森林災害復旧や今後の森林保全についてどのように考えるか。
- [市長] 森林の災害復旧については県に対する陳情活動を行い、平成20年度までに現日田郡も含めた災害復旧事業を実施する計画である。森林保全のための間伐促進に関しても県に対して事業費の増額を図るよう要望していきたい。
- [経済部長] 台風災害復旧に際しては、地元の雇用につなげるように森林組合等へ働きかけていきたい。

---

「振り込め詐欺」などの悪徳商法の被害で困った時には

**日田市役所(3階)消費生活係 22-8239** へ気軽にお電話ください。

☆ご意見・ご感想等、下記の連絡先までお寄せ下さい☆

[連絡先] 井上明夫 ☎877-1103 日田市鶴河内町4279  
TEL.0973-28-2750/FAX.0973-28-2227/E-mail aiforest@lime.ocn.ne.jp